

応募フォームに入る前に必ず読んでください

家畜衛生・公衆衛生獣医師
インターンシップ



参加学生のための手引き

NPO 法人獣医系大学間

獣医学教育支援機構

目次

VPcamp とは?	3
実施場所	
対象者	
VPcamp の特徴	
参加費用	
応募から参加までの流れ	6
ステップ 1 : 参加したい実習プログラムを選ぶ	
ステップ 2 : 参加申込→選考結果通知	
ステップ 3 : 合格決定後にすること	
ステップ 4 : 宿泊施設・交通手段の確保	
ステップ 5 : 事前講義の受講	
ステップ 6 : 実習開始	
<参加にあたっての注意事項>	
ステップ 7 : 実習終了後	
よくある質問	21
実習チェックリスト	24

VPcamp とは？

“VPcamp”とは、Veterinary Public Health camp の略で、このインターンシップの愛称です。

VPcamp では、主に行政機関において獣医師が担う家畜衛生・公衆衛生分野の業務の実務を全国各地で経験できる、獣医学生のための実習プログラムです。実習先では、講義や見学のみならず、ラボワークやフィールドワークを含む、高度かつ実践的なプログラムが用意されています。

実施場所

家畜衛生・公衆衛生に関わる、高度で実践的な実習プログラムを実施可能な自治体などの機関を VPcamp 実習実施機関（受入機関）として指定し、実習プログラムを開発し、提供します。国などの機関、全国の都道府県、政令指定都市、中核市で VPcamp が行われています。

<2024 年夏期の VPcamp 実施場所>

●国の機関など

- ・国際獣疫事務局（OIE）アジア太平洋地域事務所
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門
- ・農林水産省動物医薬品検査所
- ・日本中央競馬会（JRA）
- ・一般社団法人日本養豚開業獣医師協会（JASV）

●都道府県

北海道・東北・関東	栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県
中部	新潟県、富山県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県
近畿	京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県

中国・四国	山口県、香川県、愛媛県
九州・沖縄	佐賀県、長崎県、鹿児島県

●政令指定都市・中核市

北海道・東北・関東	札幌市、旭川市、郡山市、八王子市
中部	豊田市、静岡市
近畿	姫路市、四日市市
中国・四国	高知市
九州・沖縄	福岡市、北九州市、佐世保市

対象者

全国の獣医学生が対象です。大学院生を含みます。現場での実習にはある程度の科目を修了している必要があるため、プログラムによっては対象学年が指定されています。4～6年生が中心ですが、1～3年生でも参加できるプログラムもあります。

VPcampの特徴

VPcampは「事前講義」と「現場実習」から成り立っています。

●事前講義

実習に参加する前に受けていただく講義です。VPcampのwebページで配信しています。実習先ごとに、受講する講義が指定されています。参加する実習先のプログラムを確認してください。

また、受講が終了したと、必要な知識の習得を確認するための小テストを設けています。実習開始までに視聴の上、ログイン画面のマイページから解答してください。

※講義動画の視聴に必要なパスワードは、参加が決定した方へ個別にお知らせします。

●現場実習

実習内容は、行政機関などにおいて獣医師が関わる業務全般を広く体験できるものから、一施設における業務をより深く体験するものまでさまざまです。

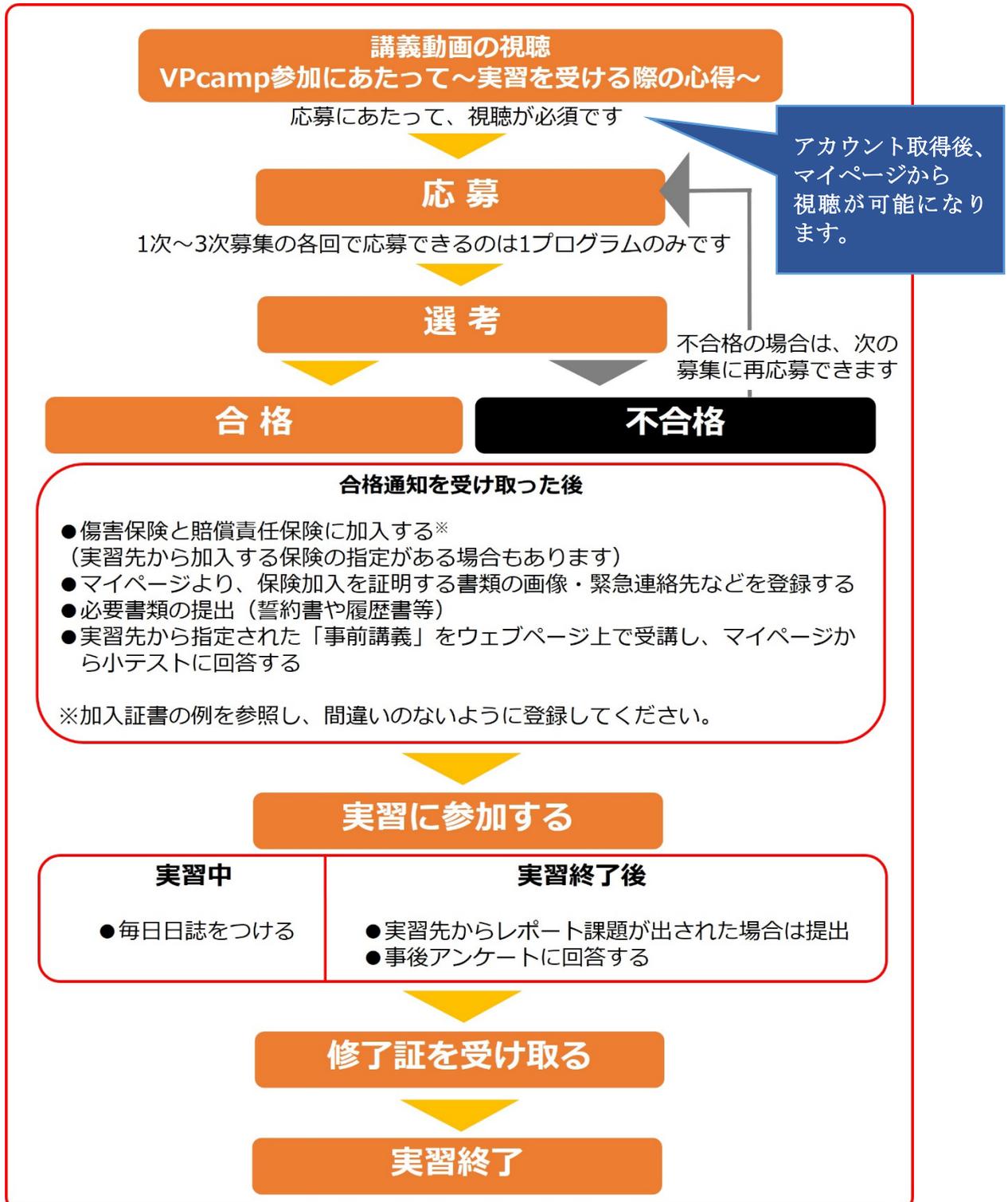
保健所、と畜場、食鳥処理場、食肉衛生検査所、動物愛護センター、家畜保健衛生所、本庁、衛生研究所などの機関で行われます。講義や見学にとどまらず、ラボワークやフィールドワークが含まれ、実践経験を積むことができます。

参加費用

参加費は無料ですが、交通費・宿泊費などの費用は自己負担となります。

※実習先の規程により、一部補助が出る場合もあります。

応募から参加までの流れ



ステップ1：参加したい実習プログラムを選ぶ

●募集時期

夏期・春期休業期間中の実施に向けて、募集は6月（夏期）と12月（春期）頃から開始します。一部のプログラムはそれ以外の時期に開催されることがあり募集時期も異なりますので、VPcampのウェブページを定期的にチェックしてください。

<http://www.vetintern.jp/>

<QRコード>



●募集回数

1次募集、2次募集、3次募集と、3回に分けて募集を行います。

1回の募集で応募できる実習先は、1人につき1箇所です。1次募集の選考で不合格となった場合には、2次募集以降で他のプログラムに応募が可能です。1次募集（または2次募集）で合格となった場合で他の実習にも参加を希望する場合は、都度VPcamp事務局にご相談ください。

●参加条件

「対象学年」の設定されているものが多いですが、それ以外に「実習場所までレンタカーを借りてくること」や、「自治体への就職を検討していること」「高い英語能力」等が求められるものもあります。webページに掲載される募集要項をよく確認してください。

ステップ2：参加応募→選考結果通知

●参加応募

ウェブ上（<https://vetintern.jp/entry/>）から応募してください。

応募にはまず、アカウントの取得が必要です。ログイン画面よりメールアドレスとパスワードを登録し、取得してください。

応募フォームが用意されていますので指示に従って入力を進め、応募ボタンで送信してください。応募に際しては、事前講義「VPcamp 参加にあたって～実習を受ける際の心得～」の動画を必ず視聴してください。

※合否の連絡や合格決定後の連絡がありますので応募の際は必ず、常時使用しているメールアドレスと電話番号を登録してください。携帯アドレスと携帯番号の登録もお願いします。

〈個人情報の取扱いについて〉

個人情報の取扱いについては、個人情報保護に関する関係法令の定めに従い、適正に取扱います。

また入力された情報は、個人を特定できない形に処理した上で、VPcampの実績を報告する資料の作成や、実習プログラムの改善のための分析に使用することがありますので、ご承知おきください。

●応募のシステム

募集は通常3回に分けて行います（1次、2次、3次）。それぞれの応募期間につき、1人1箇所のプログラムにしか応募することができません。選考の結果、不合格になった方は2次募集・3次募集時に、他の実習に応募することができます。ただし、2次・3次と募集プログラムが減っていきますのでご注意ください。

●選考プロセス

応募者が参加条件を満たしているか確認するとともに、志望動機、出身大学のバランス、出身都道府県等を考慮して総合的に判断し、合否を決定します。選考結果は募集締切り後、約 10 日以内に、登録されたメールアドレスへ通知します。10 日以上経過しても通知が届かない場合には、事務局へご連絡ください。

※合格後の参加辞退は、やむを得ない事情がある場合を除き受け付けません。実習日程を確認し、他の予定を調整した上で応募してください。

ステップ 3 : 合格決定後にすること

●追加情報の登録

選考の結果合格となった人は、web ページ ログイン画面のマイページから「追加フォームの提出」へアクセスし、追加情報を入力してください。

追加情報とは以下の 2 点です。

- ・保険加入証明書（画像をアップロード）
- ・緊急連絡先の入力（指導教官、親族 等）

●保険加入証明書

万が一の事故に備え、各自で「傷害保険」と「賠償責任保険」に必ず加入してください。合格された方は、これらの「保険加入証明書（補償期間に実習の全日程を含むもの）」の写し（画像）を追加フォームより提出していただきます。

大学ごとに、入学時、これらの保険加入を義務付けているところもあります。加入状況が不明な場合は、まず教務課等への確認をお勧めしています。

保険の種類によって補償条件や補償額が異なります。内容をよく確認し、学
外実習やインターンシップ参加中、また移動中の傷病・事故、過失に対する補
償をカバーしているものに加入してください。

実習先によっては、加入保険の種類が指定されている場合があります。ウェブページ上の募集要項に記載がありますので、応募時に確認してください。

傷害保険…実習中の事故・けがに備えて加入します。鋭利な刃物でけがをした、機械に手を挟まれた、動物に噛まれた、車で移動中に事故に遭った等。

賠償責任保険…実習中に他人にけがをさせたり、物を壊したりしたときなどに備えて加入します。鋭利な刃物でけがをさせた、実習先の装置を壊した等。

※**自動車の自賠責保険や一般の生命保険、火災保険とは異なります。**

<保険の加入例>

- ・日本国際教育支援協会による保険
学生教育研究災害傷害保険…実習中のけが等
学研災付帯賠償責任保険…他人にケガをさせたり、物を壊した時
- ・大学生協による保険
学生総合共済（生命共済）…<http://kyosai.univcoop.or.jp/>
学生賠償責任保険…他人にけがをさせたり、物を壊した時

<保険加入証明書の画像アップロードについて>

保険加入証明書を撮影またはスキャンしたものを、JPEG形式にしてください。縦横のサイズが6000px以下でないとアップロードできませんので、サイズに注意してください。また、はっきりと**名前、証書番号、保険の種別、加入期間**が分かるものをご準備ください。

(大学生協による保険の証書の例)

●例 1

傷害保険 (生命共済)



生命共済 (AF 型) 加入確認書

様

生命共済 (AF 型) に加入していることを証明します。

保険期間 2017年 4月 1日から
2018年 3月 31日まで
* 2019年 3月まで自動継続の申込を承りました。

2017年 6月 20日
全国大学生協共済生活協同組合連合会
受付 大学生協同組合 担当

生命共済 (AF 型) の保障概要

病気で入院	入院保障 1日目から200日まで	日額 10,000円
	手術保障	1回につき 50,000円
	後遺障害保障 (1級~3級)	600万円~ 540万円
事故やケガで入院・通院	入院保障 1日目から200日まで	日額 10,000円
	通院保障 入院日の合計が5日以上 1日目から90日まで	日額 2,000円
	手術保障	1回につき 50,000円
	固定具使用期間 (入院日除く) 後遺障害保障 (1級~14級)	2日 2,000円 600万円~ 24万円
本人の死亡	病気・事故による死亡	200万円
	その他の死亡	100万円
父母・扶養者の死亡	父母・扶養者の方が亡くなった場合	20万円
	扶養者の方が事故で亡くなった場合	一括または分割 500万円

※保障内容の詳細は、パンフレットまたはハンドブック「共済+保険 手続案内」などご参照ください。
元受団体：全国大学生協共済生活協同組合連合会

- ◆次のような場合は右記のいずれかにご連絡ください。
- ①加入者の氏名が変更となったとき
- ②卒業予定年が変更となったとき
- ③扶養者の住所・氏名が変更となったとき
- ④進学したとき、生協を脱退したとき
- ⑤共済掛金の払込口座が変更となったとき
- ◆連絡場所
- ①在学の生協共済窓口
- ②全国大学生協共済生活協同組合連合会
☎ 0120-335-770
- ◆共済金の支払いの事由が発生したときは、在学の大学生協共済窓口または上記にご連絡ください。

学生賠償責任保険 (11H 型) 加入確認書

様

学生賠償責任保険 (11H 型) に加入していることを証明します。

保険期間 2013年 4月 1日から
2019年 4月 1日午後4時まで

2017年 6月 20日
全国大学生協共済生活協同組合連合会
受付 大学生協同組合 担当

学生賠償責任保険 (11H 型) の保障概要

●日常生活における賠償事故 (国内・海外) 示談交渉サービス付 (国内のみ)	他人に対する賠償責任保障 最高1事故 ※自動車・バイク (原付を含む) による賠償事故は対象外です。	1億円まで
●正課の講義・行事・実習における賠償事故 (国内・海外)	ケガにより加入者が亡くなった場合	10万円

※正課の講義等の範囲には、以下のインターンシップも含まれます。
インターンシップ/加入者 (被保険者) が、在学中に自らの専攻または将来のキャリアに関連した企業等内で就業体験を行うことをいいます。(アルバイトは含みません。)
※保障内容の詳細は、パンフレットまたはハンドブック「共済+保険 手続案内」などご参照ください。

引受保険会社：共栄火災海上保険株式会社 (幹事)
取扱代理店：株式会社大学生協共済サービス

- ◆次のような場合は右記のいずれかにご連絡ください。
- ①加入者の氏名が変更となったとき
- ②卒業予定年が変更となったとき
- ③扶養者の住所・氏名が変更となったとき
- ④進学したとき、生協を脱退したとき
- ⑤保険金の支払事由が発生したとき
- ◆連絡先
- ①在学の生協共済窓口
- ②大学生協共済・保険サポートダイヤル
☎ 0120-335-770



賠償責任保険 (学生賠償責任保険)

●例 2

各大学担当窓口にて発行してもらえる保険証書例 2

該当する□に印

学校名		学部学科名	
<input type="checkbox"/> 所属学生全員		<input checked="" type="checkbox"/> 下記の学生	
学籍番号		氏名	

本状発行者は、上記について、下記の通り、保険に加入していることを証明します。

1 学生教育研究災害傷害保険

加入コース	<input checked="" type="checkbox"/> Aコース (死亡保険金最高2,000万円) <input type="checkbox"/> Bコース (死亡保険金最高1,200万円)
	通学中等傷害危険担保特約 <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
保険料適用区分	<input type="checkbox"/> 昼間部 文科系 <input checked="" type="checkbox"/> 昼間部 理工・体育系
払込保険料	
保険責任期間	
保険証券番号	

2 学研災付帯賠償責任保険

<input checked="" type="checkbox"/> 加入 <input type="checkbox"/> 未加入	補償の対象及び内容
加入コース	<input checked="" type="checkbox"/> Aコース 学研賠：日本国内外での正課、学校行事およびその往復。(Bコースの対象を含む) ※医療関連学部・(学)科の実習は除く。 <input type="checkbox"/> Bコース インターン賠：日本国内外での①インターンシップ、②介護体験活動、③教育実習、④保育実習、⑤ボランティア活動およびその⑥往復。但し、正課、学校行事または特定の課外活動と位置づけられるもの。 ※医療関連学部・(学)科の実習は除く。
補償内容	(AB共通) 対人賠償と対物賠償合わせて 1事故につき1億円限度(免責金額 0円)
払込保険料	
保険責任期間	
保険証券番号	

3 学生傷害保険(株医大サービス)

加入コース	<input checked="" type="checkbox"/> 学校契約団体傷害保険 (死亡保険金最高180万円) <input checked="" type="checkbox"/> 傷害総合保険 交通傷害型 (死亡保険金最高60万円)
保険料適用区分	<input type="checkbox"/> 昼間部 文科系 <input checked="" type="checkbox"/> 昼間部 理工・体育系
払込保険料	
保険責任期間	
保険証券番号	

確認者	発行:
発行No.	発行者:

(学生教育研究災害傷害保険) 傷害保険

(学研災付帯賠償責任保険) 賠償責任保険

●例 4

各大学担当窓口にて発行してもらえる保険証書例 4



証第 [] 号

学生教育研究災害傷害保険 及び 学研災付帯賠償責任保険 加入証明書

学校名	[]	学部等名	[]
学籍番号	[]	氏 名	[]

本状発行者は、上記について、下記の通り、保険に加入していることを証明します。

1. 学生教育研究災害傷害保険

加入コース	Aコース（死亡保険金 2,000万円） 通学中等傷害危険担保特約付帯
保険適用区分	昼間部 ○通学○感染
払込保険料	[]
保険責任期間	2014年4月1日 ~ 2020年3月31日
保険証券番号	[]

(学生教育研究災害傷害保険)

2. 学研災付帯賠償責任保険

加入コース	Aコース（学研賠）
補償内容	対人賠償と対物賠償を合わせて 1事故につき1億円限度（免責金額0円）
払込保険料	[]
保険責任期間	2014年4月1日 ~ 2020年3月31日
保険証券番号	[]

賠償責任保険
(学研災付帯賠償責任保険)

発行日：2018年6月26日

発行者：



●例 5

保険証書例 5

201704

生命共済・火災共済証書共通記載事項

契約者氏名
契約者住所
被共済者氏名
被共済者住所
生 誕 名
生 年 月 日
所 属 区 分
扶養者氏名
扶養者住所
被共済者との続柄

契約者は契約の締結日（保険開始日）において 年齢もご確認ください。
所属区分はコンピュータで読み取らせていただきます。

2018年 4月 20日

生命共済証書

契約締結日
2018年 3月27日
扶養者氏名
氏名
卒業予定年
2021年

健康に劣する疾病等により死亡しない
2018年 4月 1日から2019年 3月31日まで
生命共済金払込日 支払方法 償取金額
2018年 3月27日 年 払 100万円
死亡共済金受取人 契約者

保 険 種 目	保 険 金 額
高気圧電（自然）	10,000円
雷放電（自然）	10,000円
雷放電（日震）	2,000円
火災	5万円
地震	600万円まで
病気・事故死亡	200万円
その他死亡	100万円
文付扶養者死亡	20万円
扶養者事故死亡	一連または分割で 500万円

火災共済証書

契約締結日
2018年 3月27日
扶養者氏名
氏名
卒業予定年
2021年

他の火災共済・保険約款有無
なし
2018年 4月 1日から2019年 3月31日まで
火災共済金払込日 支払方法 償取金額
2018年 3月27日 年 払 100万円

保 険 種 目	保 険 金 額
火災（東電の火災）	300万円まで
火災・公衆のときの焼損費用	20万円
盗難（盗難）（盗用）	50万円まで
盗難（盗難）（盗用）	10万円まで
自動車盗難（盗難）	5万円まで
盗難（盗難）（盗用）	15万円まで
火災・東電の火災	300万円まで

傷害保険
(生命共済)

賠償責任保険
(学生賠償責任保険)

加入者(被保険者)
氏 名
扶 養 者 氏 名
生 誕 名
加入者 No.
卒業予定年

学生賠償責任保険加入者証

作成日 2018年 2月13日
年齢もご確認ください。

契約締結日 2018年 3月17日
加入者 No. 10000
2018年 4月 1日
保 険 期 間 2018年 4月 1日から2019年 3月31日まで
学 生 賠 償 責 任 保 険 料 1000円

お支払いする保険金・費用
自営生活（店舗の設備・存続・廃業等を含む）、自らの賠償事故
お支払いする保険金・費用
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】

加入者への賠償責任
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】

賠償責任
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】
1事故 1億円まで【注1】

お支払いする保険金
100万円まで【注1】
100万円まで【注1】
100万円

加入者本人が死亡したとき
10万円

扶養者死亡保障保険加入者証

契約締結日
加入者 No. 10000
2018年 4月 1日
保 険 期 間 2018年 4月 1日から2019年 3月31日まで
学 費 費 用 保 険 金 1年間保険料
加入者本人が死亡したとき
10万円

加入者(被保険者)は保険の締結日（保険開始日）において所属する学生の職員でなければなりません。
ご住所をお名前が掲載している場合は緊急災害ダイヤル0120-336-770（連絡無料）までご連絡ください。
住所・年齢はコンピュータで読み取らせていただきます。また、扶養された加入者（被保険者）氏名・扶養者氏名・生誕名は保険開始日時点の簿籍を使用しております。保険開始日の翌日以後の住所変更は反映されておりませんのでご了承ください。

団体保険契約者：全国大学生協共済生活協同組合連合会
引 受 保 険 会 社：[]

作 成 日 2018年 2月13日 作 成 地 東京

●緊急連絡先

「大学における緊急連絡先」と「親族の緊急連絡先」を入力してください。

大学における緊急連絡先は研究室の指導教官が望ましいですが、やむをえない場合は、研究室または守衛室、大学の代表電話でも構いません。(ただし、24時間受付可能な電話番号を登録してください。)

また、指導教員には実習へ行く前に以下について了承を得てください。

- ・実習に参加すること
- ・指導教官または研究室が緊急連絡先となること

※メールアドレス、電話番号が変わった場合は速やかに事務局宛てにメールでお知らせください。

●実習機関／VPcamp 事務局からの連絡

保険加入証明書、緊急連絡先の登録が完了したのちに、実習機関から実習の詳細（以下）連絡があります。また、必要に応じてVPcamp 事務局からもご連絡を差し上げます。

- ・日時／実習場所／集合場所／アクセス方法／宿泊場所
- ・服装／プログラム詳細
- ・実習担当者名／連絡先
- ・必要書類（誓約書等）
- ・実習後のレポート課題について 等

●誓約書等

受入機関によっては、誓約書（実習にあたり、参加学生が受入機関に対して就業規則などを守ることを約束するもの）や履歴書の提出が必要な場合があります。受入機関、VPcamp 事務局の指示に従って用意してください。

ステップ 4：宿泊施設・交通手段の確保

実習への参加費は無料ですが、交通費、宿泊費は自己負担となります。参加が決まったら早めに手配をしましょう。宿泊先は、原則として各自で確保してください。

ステップ 5：事前講義の受講

実習に参加する前に指定された事前講義を受講してください。事前講義は、実習の効果を高めるために重要なものです。ホームページに「講義動画リスト」が掲載されています (<http://www.vetintern.jp/video/>)。視聴に必要なパスワードは、合格者に対し選考結果と共に通知します。

※視聴後は、ログイン画面マイページから小テストに解答してください。

実習前日までが回答期限です。

ステップ 6：実習開始

＜参加にあたっての注意事項＞

- ・ 受入機関の担当者連絡先などを事前に控えて行きましょう。
- ・ 実習の初日には、指定された日時・場所に集合してください。
- ・ 受入機関では通常オリエンテーションがあり、遵守事項などについて説明があります。よく聞いて指示に従ってください。
- ・ 受入機関は教育機関ではありません。実習は、受入機関の職員の皆様のご協力により成り立っています。このことを常に念頭に置き、注意事項に従って、十分に成果を上げられるように臨んでください。

●受入機関についての予習

受入機関の概要（たとえば以下の項目等）を調べておきましょう。

- 組織図、職員数、関係する中央官庁との関係
- 主な業務内容
- 最近のトピックス

●持ち物

実習機関ごとに、下記のような持ち物の指定があります。

- 印鑑
- 学生証
- 健康保険証（携帯できない場合、保険証の記号番号控えまたはコピー）
- ノート、レポート用紙、筆記用具、上履きなど
- その他、受入機関から指定されたもの

※VPcamp 日誌は毎日作成してください。日数分の様式を印刷して持参しましょう。

●服装

受入機関から服装の指示がある場合は、必ずそれに従ってください。市民の方と接する機会のある場では、襟付きシャツ（季節により+ジャケット）・スラックス等、決められた物に着替える場では着替えやすい清潔な服装等、その場に適した服装を心がけましょう。

●守秘義務

行政機関の業務に接しますから、インターンであっても公務員と同様に、実習中に知り得た情報（公開されているものを除く）を外部に漏えいしてはならない義務があります。実習終了後も義務は続きます。これらの情報開示については、自己判断せずに受入担当者や現場指導員の指示に従いましょう。

●誓約書の内容の遵守

誓約書を提出する場合には、内容をしっかりと読み、遵守してください。

●実習中の注意

実習先で	
	指導員の命令・指示に従いましょう。
	受入機関の関係者および一緒に参加する学生の名前等はできるだけ早く覚えましょう。
	学生同士の私語は慎み、実習の現場を離れるときは指導員などに断りを入れましょう。
	携帯電話は、休憩時間以外は使用しないでください。電源を切るかマナーモードにして、他の私物と共に指示された場所に保管しましょう。
	指定場所・時間以外の喫煙は慎みましょう。受入機関によっては施設内禁煙の場合があります。
	実習中に使用する機器・器具は大切に扱い、使用後は元の場所に必ず返却しましょう。
	実習中に指導員などに報告・相談・連絡するときは、5W1H に注意して的確に行いましょう。
	指導員などの許可なく、禁止されている場所に入ったり、施設、設備などを写真撮影したりしないでください。
	1日の実習が終わったら、後片づけをしっかりとし、翌日の予定・計画を確認しましょう。
事故等の場合	
	事故が発生した場合には、直ちに指導員などに連絡して指示を受けるとともに、大学および VPcamp 事務局 03-5817-8824 にも連絡を入れてください。
	宿泊施設への帰宅途中等で事故にあった場合も、同様です。

日誌

実習期間中は、毎日、実習時間終了後に日誌をつけてください。日誌は最終日に、受入機関の担当者に提出してください。日誌のフォームは、VPcamp ホームページ (<http://www.vetintern.jp/applicant/download-student/>) からダウンロードしてください。

ステップ 7 : 実習終了後

● レポート課題が出ている場合

テーマ・字数・締切りに従い、必ずレポートを提出してください。

● アンケートの回答

実習終了後はアンケートへの回答をお願いします。

(<http://www.vetintern.jp/participant/questionnaire-student/>)

● 大学での単位認定について

所定の課程を修了した者には、VPcamp 事務局より個別評価書を送ります (実習終了後 1～2 か月)。

大学によって、本実習が単位として認められることがあります。各大学の窓口 (教務課等) に確認の上、必要な場合には個別評価書を提出し、単位認定の申請をおこなってください。 受入機関に対し、個別に書類作成等を依頼することは避けてください。

● その他

実習終了後一定期間が経過してから、VPcamp 事務局より卒業後の進路等についてアンケートを依頼することがあります。ご協力をお願いします。

これで実習は終わりです。実習での経験や学びを糧として、今後の勉強や進路検討に、大いに役立ててください。

よくある質問

1.参加について

Q. 実習費の補助などはあるか。

A. VPcamp は参加費は無料ですが、交通費・宿泊費など実習にかかる費用は参加者の自己負担となります。各実施機関によっては一部補助等が出る場合もあります。詳しくは、各実施機関のプログラム内容でご確認ください。

Q. 合格決定後に加入する保険について、よく分からない。

A. 実習へ参加する前に、「傷害保険」と「賠償責任保険」の2種類の保険に加入する必要があります。

大学によっては入学時に加入しておりますので詳細は各大学の担当窓口へお問い合わせください。

また、本手引きの「保険証書の例」P.11～P.15 もご参照ください。

Q. 合格通知を受け取ったが、実習先からの連絡がこない。

A. 募集期間は、1次から3次まで分かれています。実習機関によっては、3次募集合格者の決定後、全員まとめて初回の連絡を送る機関もあります。事前準備を進めながら連絡を待ってください。

3次募集終了後しばらく経っても連絡がない場合は、VPcamp 事務局までご相談ください。

Q. 単位取得のため、大学指定の書類を実習先に記入してもらいたいが、渡してよいか。

A. 書類作成を個別に依頼することは控えてください。単位認定には、VPcamp 事務局が発行する評価書（実習後3ヶ月以内に大学宛てに郵送します）を使ってください。各大学にもそのように依頼してあります。

万が一、大学から評価書では受け付けられない、郵送を待つことができない等のコメントがあった場合は、VPcamp 事務局までご相談ください。

Q. 畜産関連施設での実習に参加するが、ルール等はあるか。

A. 施設独自のルールがある場合は、WEB ページ内の注意事項欄に記載がありますのでよく読んでおいてください。一般的なダウンタイムは1週間とされています。実習前の1週間に他農場での家畜接触は避けてください。

Q. 台風や地震等で、実習が中断してしまった。単位認定を希望していたが、どうしたらよいか。

A. 単位認定に必要な実習日数や内容は、各大学により異なります。まずはご自身で大学へ事情を説明してください。過去には、事情が考慮されそのまま問題がない場合と、不足を補うレポート課題が出される場合があります。後者の場合、不足を補うための要望を受入機関に直接打診することは控え、まず VPcamp 事務局へご相談ください。

Q. やむを得ない事情で、実習の直前または途中から参加できなくなってしまった。

A. 速やかに実習受入機関ご担当者と VPcamp 事務局にご報告ください。ご自身の都合で実習日数が足りない等、単位認定に支障が出た場合の責任は実習機関、VPcamp 事務局では負いかねます。ご承知おきください。

Q. 評価書が届かない。

A. VPcamp 全実習プログラムが終了後、まとめて各大学に送付します。実習期間が早かった方の場合、実習終了後2~3ヶ月後の発送となる場合があります。それ以降もお手元に届かない場合は、VPcamp 事務局までお問合せください。

2.応募システムについて

Q. アカウントを登録したのにログインできない。

A. 「サインアップ」ボタンを押したあとに、登録アカウント宛に「VPcamp 応募システム アカウント登録」というタイトルのメールが届きます。アカウントの登録のためには、メールに記載されている「有効化のための URL」をクリックしてアカウントを有効化する必要があります。メールが届いていない場合は、迷惑メールフォルダに分類されている可能性があります。ご自身のパソコンのメール受信設定にて vpcamp[AT]vetintern.jp からのメールを受信できるように設定してください。それでもログインできない場合は、事務局へお問い合わせください。

Q. 応募の際に登録したアカウント情報を変更したい。

A. アカウント(応募情報)を一度登録したあとは、ユーザー自身が内容を変更することは出来ません。

登録内容に変更が生じた場合は、メールにて事務局までご連絡ください。

Q. 一度に複数の実習に応募したい。

A. 1 回の応募につき、1 つの実習先にしか応募できません。ただし、募集期間が終了し、不合格判定が出た場合は、新たに別の実習に応募することが出来ます。システム上、合格判定後は他の実習に応募ができません。さらに別の実習に応募したい方は、事務局まで直接ご連絡ください。(複数の実習への参加も歓迎しています)

Q. 応募したのに、合否通知がこない。

A. 募集締切り後 10 日以上経過しても合否結果のメールが届かない方は、電話またはメールにて事務局までご連絡ください。**(問い合わせの前に、受信拒否設定の有無や迷惑メールフォルダの確認をお願いします)**



実習チェックリスト



1. 実習参加決定後～実習前の準備

- ホームページ上の「追加フォームの提出」ページへアクセスし、追加情報を入力した。
- 保険※加入証明書の写し(撮影またはスキャンした JPEG ファイル)を「追加フォームの提出」ページから提出した。
※保険の種類について：2種類の保険加入(傷害保険と賠償責任保険)が必須です。大学によっては、入学時にこれらの保険の加入を義務付けている場合があるため、各大学の窓口にお問い合わせしましょう。
- 事前講義を視聴した。
・「実習を受ける際の心得」は視聴必須です。また、受入機関によって視聴すべき講義が指定されています。事前講義は、実習プログラムの効果を高めるために重要なものです。洩れなく視聴しましょう。
- 実習の日報フォーマットをホームページからダウンロードし、使用する準備を整えた。
- 参加する実習受入機関からの連絡をチェックした。
・受入機関によっては誓約書(実習へ参加するにあたり、就業規則の遵守を約束するもの)や履歴書等の提出を求められる場合があるため、見落としが無いようにしましょう。
- 礼状の書き方を学習し、礼状に必要なものを用意した。
- 宿泊施設・交通手段の確保をした。
・実習への参加は無料ですが、現地までの交通費および宿泊費は自己負担となります。早めに各自で手配を行いましょう。
- 実習先の集合時間、集合場所を確認した。

2. 実習参加にあたっての注意事項

- 受入機関の担当者連絡先などを事前に控えておいた。
- 実習先によって異なるが、以下のものが必要となる場合があるため、準備しておく。
・準備物：受入機関から指定されているもの、印鑑、学生証、健康保険証(原本またはコピーなど)、ノート、レポート用紙、筆記用具、上履き、など
- 実習の初日には、指定された日時・場所に集合する。
- 受入機関では通常、オリエンテーションがあるので遵守事項などについての説明をよく聞く。
- 実習は受入機関職員の皆様のご協力の下、業務内で行われていることを念頭に置き、注意事項に従って臨む。
- 状況に応じて実習先により実習内容が変更される場合があることを理解した。
- 受入機関の概要を調べた。
・概要の例：組織図、職員数、関係する中央官庁、主な業務内容、最近のトピックス

服装・身だしなみに気をつける。

・受入機関から服装の指示がある場合はそちらに従いましょう。それ以外は、学生らしく清潔な服装を心がけ、ラフな服装(短パンやサングル)は控えましょう。女性の場合、スカートでは行いづらい業務等も想定されるため、控えることを勧めます。

守秘義務を心得る。

・実習中に知りえた未公開情報を外部に漏洩することは、実習中・実習後に関係なく厳禁です。情報公開については、受入機関担当者の指示に従いましょう。

3. 実習中

指導員の指示・命令に従う。

受入機関の関係者および一緒に参加する学生の名前等はできるだけ早めに覚える。

実習へはきちんとした受講態度で臨む。・居眠りや不真面目な態度は職員の皆さまに大変失礼ですので慎みましょう。

実習中の学生同士の私語は慎み、実習の現場を離れる際は指導員などに断りを入れる。

携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、休憩時間以外は使用しないようにする。

指定場所・時間以外の喫煙は慎む。(受入機関によっては施設内禁煙の場合もある。)

実習中に使用する機器は大切に扱い、使用後は元の場所に必ず返却する。

実習中に指導員などに報告・連絡・相談するときは、5W1Hに注意して的確に行う。

指導員などの許可無く禁止されている場所に入ったり、施設、設備などを写真撮影したりしない。

1日の実習が終わったら、後片付けをしっかりとし、翌日の予定・計画を確認する。

事故が発生した場合は直ちに指導員などに連絡をして指示を受けると共に、所属大学及びVPcamp事務局

(03-5817-8824)にも連絡を入れる。・宿泊施設への帰宅途中等で事故にあった場合も同様。

実習期間中は、毎日日誌をつける。

4. 実習後

実習中に作成した日誌やレポート(課題として課されている場合)を受入機関へ提出した。(期限は実習終了後1週間)

実習でお世話になった受入機関職員に礼状を書き、実習終了の翌週までには投函した。

WEB上から実習後アンケートに回答した。

実習終了3か月後を目安にVPcamp事務局から大学宛に「個別評価書」が送付されるので、大学事務から受取後必要があれば単位申請等に利用する。

・日誌やレポートの提出が確認できない場合は実習修了とみなされない為、「個別評価書」は送付されないのをご注意ください。

 **すべての項目にチェックは入っているかな? 最後にもう一度確認しよう!**

VPcamp

参加学生のための手引き

VPcamp 事務局

〒113-0034

東京都文京区湯島 3-20-9 緬羊会館内

NPO 法人 獣医学教育支援機構

TEL 03 (5817) 8824

E-mail vpcamp@vetintern.jp

URL <http://www.veteso.or.jp/>